



意外と知らない 車いすの正しい使い方

Part.2

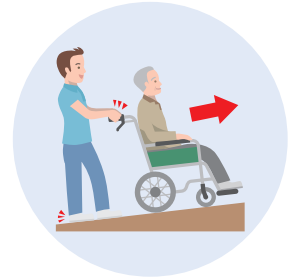


車いすには正しい使い方があります。誤った使用法は車いす機能を十分に発揮しないばかりか、思わぬ事故やケガ、トラブルを引き起こすことも少なくありません。常に正しい使い方、乗り方を実践しましょう。Part.1では車いすの広げ方・たたみ方などについてご説明しましたが、今回のPart.2では、移動介助についてご説明します。

坂道編

登り坂

脇をしめ、歩幅を広げて一歩一歩ゆっくりと押し戻されないように進みます。



下り坂

緩やかな下り坂は、進行方法を向いたまま進みます。
急な下り坂は、後ろ向きで進むと比較的安全です。



段差編

上がり方

- 1 ティッピングレバーを片足で踏んで、前輪を上げます。
- 2 バランスをとりながら前進させ、前輪を段差の上へのせます。
- 3 後輪をゆっくりと押し上げます。



降り方

- 1 車いすを後ろ向きにして、後輪を下ろします。
- 2 ティッピングレバーを踏んで前輪を浮かしながら、ゆっくりと後ろへ下がります。
- 3 前輪を静かに下ろします。



エレベーター編

エレベーターの乗り降りは、後ろ向きに入り前向きに出る方法が一般的です。前輪がエレベーターとフロアのすき間に落ちないように扉に対して垂直に進みましょう。



★介助者は、こまめに声かけをすること、焦らずゆっくりと進むことを心がけましょう。